



* 2012 年 10 月 19 日、米国にて発表されたプレスリリースの全訳です。
同発表に関するカンファレンス・コール/ウェブキャスト再生、プレゼンテーション資料、および
関連資料等は、GE ウェブサイト内「インベスター・リレーション」
(http://www.ge.com/investors/events/event_id10192012.html * 英語のみ) をご覧ください。

GE、2012 年度第 3 四半期の業績を発表

- 2012 年第 3 四半期の 1 株当たり営業利益(Operating EPS)は 0.36 ドル
- 産業分野事業の売上高は 6%増の 248 億ドル、同事業の売上内部成長率は 8%、今年度累計では 10%
- 営業利益率は前年同期比 70 ベーシスポイント増加
- GE キャピタルの今年度累計配当実績は 54 億ドル、GE の営業活動による今年度累計キャッシュフロー(CFOA)は 63%増の 107 億ドル

2012 年度第 3 四半期の決算ハイライト

- 10 四半期連続で営業利益が大幅に増加
 - ✓ 第 3 四半期の 1 株当たり営業利益(Operating EPS)は 50%増 (前年同期の優先株償還による影響を除くと 13%増) の 0.36 ドル
 - ✓ 当四半期の継続事業からの 1 株当たり利益(EPS)は 43%増の 0.33 ドル
- 第 3 四半期の受注高は 4%増 (風力タービン事業および為替の影響を除く)
- 総売上高は 3%増 (為替の影響を除くと 6%増) の 363 億ドル
 - ✓ 為替による売上高へのマイナス影響は 11 億ドル
- 成長戦略を着実に実行中
 - ✓ 産業分野事業の当四半期における売上内部成長率は 8%、今年度累計では 10%
 - ✓ 同事業すべての部門で増益を達成
- 利益率は前年同期比 70 ベーシスポイント増、産業分野事業の全 5 部門で利益率が向上
 - ✓ 単純化/簡素化により、継続的なコスト削減を実現
 - ✓ 全社費用は通年で 28 億ドル程度まで削減の見込
- GE キャピタルの利益は 11%増の 17 億ドル、GE キャピタル・コーポレーション(GECC)の Tier 1 普通資本比率は 10.2%
 - ✓ 当四半期の GE キャピタル期末純投資額残高は 4,250 億ドルと、計画を上回る進捗
- 今年度累計の株主還元実績は 84 億ドル (うち 30 億ドルは自社株買い)
- 業績見通しは変わらず、2012 年度の 2 桁増益達成に向け順調に推移

2012 年 10 月 19 日【米国コネチカット州フェアフィールド】

GE は本日、2012 年第 3 四半期の業績を発表しました。当四半期の営業利益は前年同期比 10%増の 38 億ドル、1 株当たり営業利益は 50%増の 0.36 ドルとなりました。前年同期の優先株償還による影響を除く 1 株当たり営業利益は 13%増となりました。一般会計基準(GAAP)ベースの継続事業からの利益は 35 億ドル、1 株当たりに換算すると 43%増の 0.33 ドルとなりました。当四半期の売上は 3%増 (為替の影響を除くと 6%増) の 363 億ドルとなりました。産業分野事業の売上は 6%増、売上内部成長率は 8%となり、GE の産業分野事業ポートフォリオの強みが改めて証明されました。2005 年第 3 四半期以降初めて、産業分野事業すべての部門で増益を達成し、エネルギー・インフラストラクチャー、トランスポテーション、ホーム&ビジネス・ソリューションズの各部門では 2 桁増益となりました。当社は堅調な業績を達成

しており、産業分野事業および GE キャピタルともに 2012 年度の 2 桁増益達成に向け順調に推移しています。

GEのジェフ・イメルト会長兼CEOは次のように述べています。「全体的に厳しい事業環境が続いていますが、GEは成長戦略を着々と実行しています。産業分野事業は当四半期も引き続き、高い売上内部成長を達成しました。また、期末受注残も高水準でした。すでに予想したとおり、当社の利益率は前年同期比70ベースポイント増加し、産業分野事業の5部門すべてで利益率が向上しました」。

風力タービンの受注減が主因となり、インフラストラクチャー事業全体の受注高は 5%減の 215 億ドルでした。風力タービンおよび為替の影響を除いた総受注高は 4%増となりました。今年度累計受注高は 4%増となり、インフラストラクチャー5事業のうち 4 事業で受注高が増加しています。第 3 四半期の受注価格は全体で 0.1%上昇しました。GE は当四半期、カザフスタン国有鉄道 Kazakhstan Temir Zholy (KTZ) からの GE 製 Evolution™ シリーズ機関車組立キット 110 個の受注を発表したほか、米国・サウジアラビア・日本における発電プロジェクトでの FlexEfficiency™ 60 新型発電技術の採用について 12 億ドル近いコミットメント（確約）を得たことを発表しています。また当社は、ブラジル石油公社 Petrobras と世界最大の海底掘削装置製造に関し、11 億ドル近い契約を締結しました。

第 3 四半期の総売上高は前年同期比 3%増の 363 億ドルでした。当四半期における GE 産業分野事業の売上は 6%増の 248 億ドルでした。同事業の当四半期における売上内部成長率は 8%、今年度累計では 10%でした。また、中国、南米、アフリカにおいて売上が 2 桁成長した結果、為替の影響を除いた同事業の成長市場向け売上高は 9%増となりました。当社の成長市場 9 地域のうち 7 地域において 2012 年度の受注高 2 桁増を見込んでいます。

第 3 四半期における産業分野事業の営業利益は 11%増の 36 億ドルとなり、エネルギー・インフラストラクチャーで 13%の増益、トランスポーション部門で 35%の増益となりました。GE の営業活動による累計キャッシュフローは 63%増の 107 億ドルとなりました。現金および現金同等物の連結期末残高は 850 億ドルでした。

GE キャピタルの事業規模縮小および、金融サービス事業としての選択と集中は順調に進んでおり、堅調な利益を達成しています。当四半期、GE キャピタルの利益は 11%増加し、期末純投資額残高は 4,250 億ドルと計画を上回る進捗となりました。当四半期、GE キャピタル・コーポレーション (GECC) は親会社である GE に 24 億ドルを配当金として還元し、今年度累計の配当実績が 54 億ドルとなりました。同社の Tier 1 普通資本比率は 10.2%と、依然として堅調でした。

「当社は、投資家の皆様への重要なコミットメントであるバランス良い 2 桁増益、堅調な内部売上成長、利益率向上、および GE キャピタルから還元されたキャッシュを原資にした均整な資本配分による株主貢献などの実現に向け、注力しています。また不透明な世界経済のもと、様々な経済情勢に対応できるよう準備を整えています。今後とも当社の展開市場で成功するための投資を続けると共に、全体的なコスト構造を積極的に管理していきます」とイメルトは述べています。

2012年第3四半期の決算ハイライト

2012 年第 3 四半期の営業利益は、前年同期比 10%増の 38 億ドル、前年同期の優先株償還による影響を除く 1 株当たり営業利益は同 13%増の 0.36 ドルでした。一般会計基準(GAAP)ペー

スの（GE に帰属する）継続事業からの利益は前年同期比 5%増の 35 億ドル、1 株当たり to 換算すると 43%増の 0.33 ドルとなりました。当四半期に利益を計上した一過性の要因（1 株当たり 0.03 ドル）が、事業再編その他費用（1 株当たり 0.03 ドル）により相殺されました。

非継続事業の実績を含めると、2012 年第 3 四半期の GE に帰属する純利益は 35 億ドル（普通株 1 株当たり 0.33 ドル）となりました。前年同期の実績は 32 億ドル（普通株 1 株当たり 0.22 ドル）でした。

2012 年第 3 四半期の売上高は、前年同期比 3%増の 363 億ドルでした。産業分野事業の売上高は同 7%増の 247 億ドルでした。GE キャピタル・コーポレーション(GECC)の売上は、計画通りに資産規模を縮小したことにより、前年同期比 5%減の 114 億ドルとなりました。

GE の営業活動による 2012 年度第 3 四半期累計キャッシュフロー総額は、前年同期の 65 億ドルから 63%増の 107 億ドルとなりました。GE 産業分野事業の営業活動による同累計キャッシュフロー総額は前年同期比 20%減の 52 億ドルとなりました。

注：別紙の財務諸表には当社の財務状況、業績およびキャッシュフローを測定するうえで不可欠な情報が含まれています。

* * *

GE について

GE は、重要な課題の解決に取り組む企業です。最高の人材、最高のテクノロジーを活用し、エネルギー、ヘルスケア、ホーム、トランスポート（運輸）、金融サービスなどの分野で、困難な課題の解決に貢献しています。世界中のインフラ構築、電力供給、運輸、医療など様々な分野で GE の製品・サービスが使われています。私達は、イマジネーションだけでなく、「実行」する企業です。課題解決を行動にうつす、それが GE の仕事です。日本における GE の事業・活動等については、<http://www.ge.com/jp/> をご覧下さい。

「将来予想に関する記述」について

この文書には「将来予想に関する記述」、すなわち過去の出来事ではなく、将来に関する記述が含まれています。「将来予想に関する記述」では、予想される将来の業績、財務成績、財政状況にしばしば言及し、「期待する」「予想する」「つもりである」「計画する」「信じる」「探し求める」「見込む」「～であろう」といった言葉を含むことがよくあります。「将来予想に関する記述」はその性質上、程度の差はあれ不確実な事柄に言及します。GE の実際の業績は、「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る不確実性には、金利や為替レートの変動および商品価格・株価・金融資産価値を含む、欧米における欧州公的債務問題およびそれに係る将来的な市場混乱、現在の経済・金融状況、当社が計画する GE キャピタル・コーポレーション(GECC)の資金調達の可能性やそれに伴う費用、そして、GECC の資産レベルを縮小するための当社の能力に影響を及ぼす、経済・金融市場の状況などが考えられます。また、法人金融・個人向け金融が債務不履行（デフォルト）になるリスク・レベルに影響を与え得る、住宅市場の状況および失業率の推移、日本の消費者金融における過払い金利返還の当社見積もりに対する実際の請求状況(GE Money Japan)、当社の損失可能性見積もりを含む債務予想に影響を及ぼし得る WMC のモーゲージローン証券化に関する係争中または将来的な請求・訴訟、当社が現在の信用格付けを保持できる能力、および当社が信用格付けを保持できなかった場合に生じ得る、当社の資金調達費用や競争力への影響、四半期配当を計画どおりに実施する当社の能力に影響を及ぼし得る当社のキャッシュフローや利益など財務状況の適切性、GECC が計画通りに GE へ配当を支払う能力、当社の客先である主要産業（航空会社、鉄道、エネルギー生産、不動産、ヘルスケア、あるいはその他の産業）からの需要およびこれらの顧客企業の経営状況、法律および規制・捜査・法的手続・法令遵守リスクの影響（金融関連法令の影響を含む）、買収・合併事業・売却など戦略的行為や、発表済みの案件完了や買収した事業の統合における当社の成功、情報技術またはデータセキュリティ侵害が発生した場合の影響、さらに政治的、経済的、商業的、競争的な性質を持つ、国や地域、世界規模で起こる、その他の多数の事象が含まれます。こうした不確実性により、将来における GE の実際の業績は「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。GE は「将来予想に関する記述」を更新する義務は負いません。

本件に関するお問い合わせ

日本 GE コーポレート・コミュニケーション本部

TEL: 03-3588-9500

日本 GE 広報代理（ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド内）橋本・加藤・今泉

TEL: 03-5427-7311

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書

9月30日までの3ヶ月間	連結			GE(a)			金融 サービス (GECC)		
	2012	2011	V%	2012	2011	V%	2012	2011	V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	\$ 24,539	\$ 23,138	6%	\$ 24,749	\$ 23,230	7%	\$ 34	\$ 32	6%
その他の売上	787	556		818	621		-	-	
GECC の継続事業による売上	-	-		1,679	1,519		-	-	
GECC のサービス売上	11,023	11,670		-	-		11,335	11,983	
総売上その他の利益	36,349	35,364	3%	27,246	25,370	7%	11,369	12,015	(5)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費									
および一般管理費	27,466	26,186		23,024	21,344		4,867	5,127	
支払い利息およびその他の財務費用	2,979	3,731		294	356		2,805	3,556	
投資契約・保険損失・									
保険および年金給付	756	719		-	-		798	755	
貸倒引当金	1,122	961		-	-		1,122	961	
売上原価および費用合計	32,323	31,597	2%	23,318	21,700	7%	9,592	10,399	(8)%
税引前の継続事業による利益	4,026	3,767	7%	3,928	3,670	7%	1,777	1,616	10%
法人税等引当額 (引当金)	(555)	(437)		(477)	(378)		(78)	(59)	
継続事業による利益	3,471	3,330	4%	3,451	3,292	5%	1,699	1,557	9%
非継続事業による税引利益 (損失)	37	(65)		37	(65)		(111)	(64)	
純利益	3,508	3,265	7%	3,488	3,227	8%	1,588	1,493	6%
非支配持分の純利益 (損失) を除く	17	41		(3)	3		20	38	
当社に帰属する純利益	3,491	3,224	8%	3,491	3,224	8%	1,568	1,455	8%
優先株主配当	-	(881)		-	(881)		-	-	
普通株主に帰属する純利益	\$ 3,491	\$ 2,343	49%	\$ 3,491	\$ 2,343	49%	\$ 1,568	\$ 1,455	8%
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 3,454	\$ 3,289	5%	\$ 3,454	\$ 3,289	5%	\$ 1,679	\$ 1,519	11%
非継続事業による税引利益 (損失)	37	(65)		37	(65)		(111)	(64)	
当社に帰属する純利益	\$ 3,491	\$ 3,224	8%	\$ 3,491	\$ 3,224	8%	\$ 1,568	\$ 1,455	8%
継続事業による1株当たり利益									
希釈化後	\$ 0.33	\$ 0.23	43%						
希釈化前	\$ 0.33	\$ 0.23	43%						
1株当たり純利益									
希釈化後	\$ 0.33	\$ 0.22	50%						
希釈化前	\$ 0.33	\$ 0.22	50%						
期中平均株式数									
希釈化後	10,568	10,607	-%						
希釈化前	10,523	10,580	(1)%						
1株当たり配当額	\$ 0.17	\$ 0.15	13%						
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 3,454	\$ 3,289	5%						
調整 (税引後)：									
営業外の年金コスト / (収入)	348	172							
営業利益 (非 GAAP 財務指標)	\$ 3,802	\$ 3,461	10%						
希釈化後 1株当たり営業利益	\$ 0.36	\$ 0.24	50%						
営業利益									
(優先株式償還による影響を除く希釈化後 1株当たり営業利益)	\$ 0.36	\$ 0.32	13%						

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECC間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2011 に掲載されている 2011 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書

9月30日までの9ヶ月間	連結			GE(a)			金融 サービス (GECC)		
	2012	2011	V%	2012	2011	V%	2012	2011	V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	\$ 73,069	\$ 68,037	7%	\$ 73,574	\$ 68,293	8%	\$ 90	\$ 116	(22)%
その他の売上	1,737	4,805		1,827	4,962		-	-	
GECC の継続事業による売上	-	-		5,593	4,924		-	-	
GECC のサービス売上	33,226	36,474		-	-		34,179	37,375	
総売上その他の利益	108,032	109,316	(1)%	80,994	78,179	4%	34,269	37,491	(9)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費									
および一般管理費	81,464	77,188		68,310	62,333		14,275	15,699	
支払い利息およびその他の財務費用	9,548	11,297		960	1,032		8,989	10,738	
投資契約・保険損失・									
保険および年金給付	2,155	2,201		-	-		2,271	2,314	
貸倒引当金	2,728	2,893		-	-		2,728	2,893	
売上原価および費用合計	95,895	93,579	2%	69,270	63,365	9%	28,263	31,644	(11)%
継続事業による利益	12,137	15,737	(23)%	11,724	14,814	(21)%	6,006	5,847	3%
法人税等引当額 (引当金)	(1,686)	(5,271)		(1,319)	(4,437)		(367)	(834)	
継続事業による利益	10,451	10,466	-%	10,405	10,377	-%	5,639	5,013	12%
非継続事業による税引利益 (損失)	(733)	164		(733)	164		(881)	166	
純利益	9,718	10,630	(9)%	9,672	10,541	(8)%	4,758	5,179	(8)%
非支配持分の純利益 (損失) を除く	88	209		42	120		46	89	
当社に帰属する純利益	9,630	10,421	(8)%	9,630	10,421	(8)%	4,712	5,090	(7)%
優先株主配当	-	(1,031)		-	(1,031)		-	-	
普通株主に帰属する純利益	\$ 9,630	\$ 9,390	3%	\$ 9,630	\$ 9,390	3%	\$ 4,712	\$ 5,090	(7)%
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 10,363	\$ 10,257	1%	\$ 10,363	\$ 10,257	1%	\$ 5,593	\$ 4,924	14%
非継続事業による税引利益 (損失)	(733)	164		(733)	164		(881)	166	
当社に帰属する純利益	\$ 9,630	\$ 10,421	(8)%	\$ 9,630	\$ 10,421	(8)%	\$ 4,712	\$ 5,090	(7)%
継続事業による1株当たり利益									
希釈化後	\$ 0.98	\$ 0.87	13%						
希釈化前	\$ 0.98	\$ 0.87	13%						
1株当たり純利益									
希釈化後	\$ 0.91	\$ 0.88	3%						
希釈化前	\$ 0.91	\$ 0.88	3%						
期中平均株式数									
希釈化後	10,590	10,626	-%						
希釈化前	10,552	10,595	-%						
1株当たり配当額	\$ 0.51	\$ 0.44	16%						
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 10,363	\$ 10,257	1%						
調整 (税引後)：									
営業外の年金コスト/ (収入)	1,036	516							
営業利益 (非 GAAP 財務指標)	\$ 11,399	\$ 10,773	6%						
希釈化後1株当たり営業利益	\$ 1.07	\$ 0.92	16%						
営業利益 (優先株式償還による影響を除く 希釈化後1株当たり営業利益)	\$ 1.07	\$ 0.99	8%						

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECC間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2011 に掲載されている2011年連結財務諸表の注記1を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約（未監査）

(単位：100 万ドル)	9 月 30 日までの 3 ヶ月間			9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2012	2011	V%	2012	2011	V%
売上(a)						
エネルギー・インフラストラクチャー	\$ 12,180	\$ 10,855	12%	\$ 35,267	\$ 30,706	15%
アビエーション	4,781	4,835	(1)%	14,527	13,935	4%
ヘルスケア	4,307	4,332	(1)%	13,107	12,920	1%
トランスポテーション	1,409	1,287	9%	4,244	3,421	24%
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	2,120	2,094	1%	6,415	6,236	3%
全産業分野事業セグメントの売上	24,797	23,403	6%	73,560	67,218	9%
GE キャピタル	11,369	12,015	(5)%	34,269	37,491	(9)%
全セグメントの売上	36,166	35,418	2%	107,829	104,709	3%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	183	(54)	F	203	4,607	(96)%
継続事業による連結売上	\$ 36,349	\$ 35,364	3%	\$ 108,032	\$ 109,316	(1)%
セグメント別利益(a)						
エネルギー・インフラストラクチャー	\$ 1,695	\$ 1,503	13%	\$ 4,974	\$ 4,436	12%
アビエーション	924	862	7%	2,708	2,662	2%
ヘルスケア	620	608	2%	1,899	1,850	3%
トランスポテーション	265	196	35%	779	531	47%
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	61	38	61%	218	218	-%
全産業分野事業セグメントの利益	3,565	3,207	11%	10,578	9,697	9%
GE キャピタル	1,679	1,519	11%	5,593	4,924	14%
全セグメントの利益	5,244	4,726	11%	16,171	14,621	11%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	(1,019)	(703)	(45)%	(3,529)	1,105	U
GE 金利およびその他の金融手数料	(294)	(356)	17%	(960)	(1,032)	7%
GE 法人税引当金	(477)	(378)	(26)%	(1,319)	(4,437)	70%
継続事業による利益	3,454	3,289	5%	10,363	10,257	1%
非継続事業による税引利益（損失）	37	(65)	F	(733)	164	U
連結純利益	\$ 3,491	\$ 3,224	8%	\$ 9,630	\$ 10,421	(8)%

(a) セグメント別利益は、セグメントに関連する売上とその他の収入の両方を含む。セグメント別利益の評価対象から除外される項目は、非継続事業、連結子会社の非支配持分、公表済みの GECC 優先株式の配当および会計処理変更による影響である。セグメント別利益は、セグメント別の経営評価方法に応じて、利息やその他財務費用、法人税等を算入する場合も、除外する場合もある。セグメント別利益からこれらを除外しているのは、エネルギー・インフラストラクチャー、アビエーション、ヘルスケア、トランスポテーション、ホーム&ビジネス・ソリューションズであり、これは営業利益とも言えるものである。セグメント別利益にこれを含めているのは金融事業（GE キャピタル）で、これは純利益とも言えるものである。セグメント間取引の消去および本社勘定の項目に以前計上されていたランオフ保険事業の業績は現在 GE キャピタルに計上。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約（未監査）
追加情報

(単位：100 万ドル)	9 月 30 日までの 3 ヶ月間			9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2012	2011	V%	2012	2011	V%
エナジー・インフラストラクチャー						
売上	\$ 12,180	\$ 10,855	12%	\$ 35,267	\$ 30,706	15%
セグメント利益	\$ 1,695	\$ 1,503	13%	\$ 4,974	\$ 4,436	12%
売上						
エナジー	\$ 8,872	\$ 7,566	17%	\$ 25,473	\$ 21,857	17%
オイル&ガス	3,650	3,520	4%	10,724	9,558	12%
セグメント利益						
エナジー	\$ 1,210	\$ 1,087	11%	\$ 3,674	\$ 3,319	11%
オイル&ガス	534	453	18%	1,469	1,242	18%
GE キャピタル						
売上	\$ 11,369	\$ 12,015	(5)%	\$ 34,269	\$ 37,491	(9)%
セグメント利益	\$ 1,679	\$ 1,519	11%	\$ 5,593	\$ 4,924	14%
売上						
Commercial Lending and Leasing (CLL)	\$ 4,124	\$ 4,512	(9)%	\$ 12,707	\$ 13,786	(8)%
コンシューマー	3,911	4,028	(3)%	11,600	13,023	(11)%
リアル・エスレート	948	935	1%	2,660	2,834	(6)%
エナジー・フィナンシャル・サービス	401	221	81%	1,086	931	17%
GE Capital Aviation Services (GECAS)	1,249	1,265	(1)%	3,897	3,917	(1)%
セグメント利益（損失）						
CLL	\$ 568	\$ 688	(17)%	\$ 1,879	\$ 1,943	(3)%
コンシューマー	749	803	(7)%	2,485	3,086	(19)%
リアル・エスレート	217	(82)	F	494	(775)	F
エナジー・フィナンシャル・サービス	132	79	67%	325	330	(2)%
GECAS	251	208	21%	877	835	5%

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
連結貸借対照表（未監査）

(単位：10 億ドル)	連結		GE(a)		金融 サービス (GECC)	
	9/30/12	12/31/11	9/30/12	12/31/11	9/30/12	12/31/11
資産						
現金および有価証券	\$ 134.2	\$ 131.9	\$ 8.4	\$ 8.4	\$ 126.4	\$ 124.1
受取手形および売掛金	19.3	19.5	11.7	11.8	-	-
棚卸資産	16.0	13.8	15.9	13.7	0.1	0.1
GECC の金融債権 - 純額	262.6	279.9	-	-	271.6	288.8
固定資産 - 純額	67.4	65.7	15.1	14.3	52.3	51.4
GECC に対する投資	-	-	77.4	77.1	-	-
営業権・無形固定資産	84.9	84.7	56.2	55.9	28.7	28.8
その他の資産	110.6	119.3	38.3	36.7	78.6	88.9
売却対象事業の資産	2.7	0.7	-	-	2.7	0.7
非継続事業の資産	1.2	1.7	-	0.1	1.2	1.7
純資産	<u>\$ 698.9</u>	<u>\$ 717.2</u>	<u>\$ 223.0</u>	<u>\$ 218.0</u>	<u>\$ 561.6</u>	<u>\$ 584.5</u>
負債および資本						
借入金および銀行預金	\$ 431.5	\$ 453.4	\$ 12.1	\$ 11.6	\$ 420.4	\$ 443.1
投資契約・保険損失・ 保険および年金給付	28.3	29.8	-	-	28.8	30.2
その他の負債	109.0	114.0	87.4	88.8	28.4	31.6
売却対象事業の負債	0.2	0.3	-	-	0.2	0.3
非継続事業の負債	1.8	1.6	0.1	0.2	1.8	1.5
株主資本	122.6	116.4	122.6	116.4	81.3	77.1
非支配持分	5.5	1.7	0.8	1.0	0.7	0.7
負債および資本合計	<u>\$ 698.9</u>	<u>\$ 717.2</u>	<u>\$ 223.0</u>	<u>\$ 218.0</u>	<u>\$ 561.6</u>	<u>\$ 584.5</u>

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/or2011 に掲載されている 2011 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
GAAP データを補足する財務諸表データ

GAAP 基準で作成されていない連結財務諸表の情報を使用する場合があります。この種のデータは、SEC 基準では「非 GAAP 財務指標」として扱われます。こうした非 GAAP 財務指標は、本リリースで発表した GAAP 指標を補足するものであり、代替するものではありません。ここで取り上げるのは、営業利益、1 株当たり営業利益（EPS）、2011 年の優先株式償還による影響を除く 1 株当たり営業利益、外国為替（FX）による影響を除く総売上、産業分野事業セグメントの内部売上成長率、産業分野の営業活動による現金/現金同等物、およびキャッシュフロー（インダストリアル CFOA）の影響を除いた GE キャピタルの最終正味投資額（ENI）です。これらのデータは後に最も比較に適した GAAP 基準と照合されます。

営業利益および 1 株当たり営業利益

(単位：100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く)

	9 月 30 日までの 3 ヶ月間		
	2012	2011	V%
継続事業からの利益	\$ 3,454	\$ 3,289	5%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	348	172	
営業利益	<u>\$ 3,802</u>	<u>\$ 3,461</u>	10%
1 株当たり営業利益 - 希釈後(a)			
継続事業からの 1 株当たり利益	\$ 0.33	\$ 0.23	43%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	0.03	0.02	
1 株当たり営業利益	<u>0.36</u>	<u>0.24</u>	50%
優先株式償還分を除く	-	0.08	
2011 年の優先株式償還による影響を除く 1 株当たり営業利益	<u>\$ 0.36</u>	<u>\$ 0.32</u>	13%

(単位：100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く)

	9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2012	2011	V%
継続事業からの利益	\$ 10,363	\$ 10,257	1%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	1,036	516	
営業利益	<u>\$ 11,399</u>	<u>\$ 10,773</u>	6%
1 株当たり営業利益 - 希釈後(a)			
継続事業からの 1 株当たり利益	\$ 0.98	\$ 0.87	13%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	0.10	0.05	
1 株当たり営業利益	<u>1.07</u>	<u>0.92</u>	16%
優先株式償還分を除く	-	0.08	
2011 年の優先株式償還による影響を除く 1 株当たり営業利益	<u>\$ 1.07</u>	<u>\$ 0.99</u>	8%

(a) 1 株当たり営業利益は項目ごと計算されています。その為、1 株当たり営業利益の数値を足し合わせると合計数値が異なる場合があります。

営業利益は、当社の主要な年金プランにおける非サービス関連の年金コスト（利息コスト、プラン資産の期待リターンおよび数理的損益の償却から成るコスト）を除外します。主要な年金プランのサービスコストおよび、以前サービスコストに含まれていた項目は営業利益に含まれます。これらの年金コスト項目は、当社従業員への年金給付における継続的サービス関連コストをより正確に反映しているため、経営陣ならびに投資家の皆様が当社の業績を判断する際に、営業利益を指標として提供することが有用であると考えます。GAAP 基準の年金コストにおけるその他項目は主に市場のパフォーマンスに依存するため、これらの項目は当社の営業活動による業績とは別に管理しています。GAAP 基準および営業年金コストのいずれも、必ずしも当社の年金プランに関する現在または将来の資金需要の参考値となるものではありません。また、営業利益による財務指標を、対応する GAAP 財務指標と併せて参照することで、経営陣ならびに投資家の皆様が当社業績を他社業績と比較するのに有用な追加情報となると考えています。

FXの影響を除く総売上

(単位：100 万ドル)

	9 月 30 日までの 3 ヶ月間		
	2012	2011	V%
総売上その他の利益	\$ 36,349	\$ 35,364	3%
為替レートの影響を除く	(1,062)	-	
為替レートの影響を除いた総売上その他の利益 (FX を除く総売上)	<u>\$ 37,411</u>	<u>\$ 35,364</u>	6%

為替の影響により業績が大きく変動し、本来のトレンドが見えにくくなる可能性があるため、それらを除外したデータを提供することによって経営陣ならびに投資家の皆様に業績や売上をより正確にご理解頂けると考えています。

産業分野事業セグメントの内部売上成長率

(単位：100 万ドル)

	9 月 30 日までの 3 ヶ月間		
	2012	2011	V%
セグメント売上：			
エナジー・インフラストラクチャー	\$ 12,180	\$ 10,855	
アビエーション	4,781	4,835	
ヘルスケア	4,307	4,332	
トランスポテーション	1,409	1,287	
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	<u>2,120</u>	<u>2,094</u>	
産業分野売上	24,797	23,403	6%
以下の影響を除く：			
買収、事業売却（投資目的で取得した事業の売却を除く）および為替レート	(293)	253	
買収、事業売却（投資目的で取得した事業の売却を除く）および為替レートを除く 産業分野事業セグメントの売上（産業分野事業セグメントの本業による内部売上）	<u>\$ 25,090</u>	<u>\$ 23,150</u>	8%

(単位：100 万ドル)	9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2012	2011	V%
セグメント売上：			
エナジー・インフラストラクチャー	\$ 35,267	\$ 30,706	
アビエーション	14,527	13,935	
ヘルスケア	13,107	12,920	
トランスポテーション	4,244	3,421	
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	6,415	6,236	
産業分野売上	73,560	67,218	9%
以下の影響を除く：			
買収、事業売却（投資目的で取得した事業の売却を除く）および為替レート	1,013	1,049	
買収、事業売却（投資目的で取得した事業の売却を除く）および為替レートを除く			
産業分野事業セグメントの売上（産業分野事業セグメントの本業による内部売上）	\$ 72,547	\$ 66,169	10%

内部売上成長率とは、買収、事業譲渡（投資目的で取得した事業の売却を除く）および為替レートによる影響を除いた売上を測定するものです。前述の影響により、事業活動が大きな変動にさらされ、本来のトレンドが見えにくくなる可能性があるため、それらを除外したデータを提供することによって経営陣ならびに投資家の皆様が、確立され継続中の事業の業績やトレンドについて、より完全な形で理解して頂けると考えています。また、産業分野事業の本業による内部売上成長の情報を別途記載することにより、経営陣および投資家の皆様が当社の産業分野事業の事業トレンドを理解するのに有用な情報となり、他の非金融業の事業や企業とより直接的に比較することができると考えています。当社経営陣は、「内部売上成長率」という用語が他の企業および異なる状況においては、解釈が異なる可能性があることを認識しています。このデータは、異なる会社間の成長率（絶対数ベース）の比較にも効果を発揮する可能性があるものの、こうした評価基準はそれぞれの事業または企業におけるトレンドを評価するのに有用だと考えており、一定期間ごとの業績トレンドの比較に役立つ可能性のあるツールであると考えています。

現金および現金同等物を除く GE キャピタルの最終正味投資額（ENI）

(単位：10 億ドル)	2012 年 9 月 30 日
GECC 純資産	\$ 561.6
非継続事業の資産を除く	1.2
無利子負債を除く	57.5
GE キャピタル ENI	502.9
現金および現金同等物を除く	77.7
現金および現金同等物を除く GE キャピタル ENI	\$ 425.2

ENI を使用して GE キャピタルセグメントの規模を測定しています。この測定方法では、通常の業務において資本支出が不要な、既存の無利子負債を調整することができるため、事業に必要な資本（債務または資本）の有効な指標になると考えています。また、将来的に発生する負債満期に備えて債券を発行することにより多額の現金が発生しますが、追加の資本調達のためには使用しないため、現金および現金同等物を除外することで、GE キャピタルセグメントのための資本が必要な資産を効果的に測定できると考えています。この測定方法によって、すでにお伝えしている金融サービスセグメントの縮小規模目標との比較が容易になることから、投資家の皆様にとって有効であると考えます。

インダストリアル CFOA

(単位：100 万ドル)

	9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2012	2011	V%
GE の営業活動で得たキャッシュ	\$ 10,652	\$ 6,544	63%
GECC からの配当を除く	5,446	-	
GE の営業活動で得たキャッシュから GECC からの配当を除く（インダストリアル CFOA）	<u>\$ 5,206</u>	<u>\$ 6,544</u>	(20)%

インダストリアル CFOA は GE が営業活動で得たキャッシュから GECC からの配当金を差し引いたものです。これには次の社内取引による影響が含まれます。GE から GECC へ販売された GE 顧客の受取債権、売上債権管理・資材調達などの GECC のサービス、ビルや機器（自動車を含む）の GECC から GE へのリース、GE から GECC への情報技術（IT）などのサービスの販売、GECC がリース用にサードパーティのメーカーから購入した航空機に搭載されている GE が製造した航空機エンジン、その他の投資、貸付金、会社運営諸経費の配分。GECC からの配当を除いた、GE の営業活動によるキャッシュフローの比較は投資家の皆様にとって有用な分析になると考えています。GECC からの配当金を除くのは、産業事業分野で得るキャッシュフローを反映しないこと、ならびに期毎に金融サービス事業の業績が大きく変動するためです。このキャッシュフローのデータは、産業事業と金融事業の双方を営む企業との比較には適さない可能性もありますが、GECC から得ている配当の額についての追加情報を得ることで、比較が可能になります。このデータは金融サービス（GECC）のキャッシュフロー報告書に記載されています。インダストリアル CFOA は、産業事業分野のキャッシュ創出能力を経営陣ならびに投資家の皆様が正確に判定し、他の非金融業の事業や企業と比較するのに有用と考えるため、GAAP 基準による CFOA 値を補足するデータを示しています。